

※ _____は、前回作成時以後における変更箇所。
 ※ 事業箇所がピンク色のものは被災跡地利用事業。

(平成31年3月31日現在)

事業名	事業概要	事業主体	事業箇所 <small>※工事が終了している箇所については網かけをしています。</small>	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度		平成29年度		平成30年度				平成31年度				平成32年度					
								4~9月	10~3月	4~9月	10~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
道路新設・改良事業	高台や防災拠点へのアクセス道路、災害時の避難路、緊急車両が進入できない狭隘道路、地盤沈下により冠水する道路、浸水区域内のまちづくりと一体となった道路などの整備	県	使用開始済 2箇所 (県道崎浜線(三陸町越喜来)、主要地方道大船渡綾里三陸線(三陸町越喜来))																						
			主要地方道大船渡綾里三陸線(赤崎町)	設計	用地買収・道路改良工事																				
			主要地方道大船渡広田陸前高田線(末崎町)	設計	用地買収・道路改良工事																				
			県道碁石海岸線(末崎町)	設計	用地買収・道路改良工事																				
		県道丸森権現堂線(下船渡地区)		設計・用地買収・道路改良工事																					
		市	使用開始済 14箇所 (永沢線、道路新設事業(小河原地区)、道路改良事業(細浦地区)、開墾線(綾里地区)、浦浜川東側添線、吉浜漁港線、富岡線、小細浦中野線、平林大田線、沢田宮野線、山田線、道舎大久保線、清水山手線道路改良事業(清水・蛸ノ浦地区)、野々田川口橋線)																						
		野々田川口橋線	設計	用地買収・道路新設工事	一部共用開始済●																				
		道路新設・改良事業(中赤崎地区)	設計	用地買収・道路新設工事	●一部供用開始済																			使用開始●	
		市道甫嶺横断線道路新設改良事業(甫嶺地区)		設計																				使用開始●	
		峰岸(細浦地区)										設計 (工程再調整)	→	工事											
道路改良事業(山口地区)											調査・設計		工事												
避難路の整備(甫嶺地区)											設計		工事												
石浜線道路改良事業(綾里地区)											(工程再調整) 調査・設計	→	工事												
内水排水対策事業	道路、橋梁、小水路の嵩上げ	市	地ノ森・新田 下船渡地区					設計		道路・水路嵩上げ工事												●使用開始			
										設計	(工程再調整)	→	道路・水路嵩上げ工事									●使用開始			
防災センター整備事業	防災拠点施設である防災センターの整備	市	使用開始済																						
消防庁舎(三陸分署綾里分遣所本庁舎)復旧整備事業	津波で全壊した三陸分署綾里分遣所本庁舎の復旧	市	使用開始済																						
コミュニティ消防センター新築事業	地区の防災拠点施設である消防屯所の建設	市	使用開始済 18箇所 (1分団4部、2分団1部、2分団2部、2分団3部、3分団1部、3分団3部、4分団1部、4分団4部、4分団5部、5分団2部、5分団3部、6分団1部、6分団2部、10分団2部、11分団1部、11分団3部、11分団4部、11分団5部)																						
湾口防波堤復旧事業	大船渡湾の水質に配慮した構造による湾口防波堤の復旧	国	完了																						

【実施に向け復興庁及び地域と協議中の事業】

事業概要	事業主体	事業箇所	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度		平成29年度		平成30年度				平成31年度				平成32年度						
							4~9月	10~3月	4~9月	10~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月			
中赤崎地区の土地利用計画に位置付けた事業	市	中赤崎	・スポーツ交流ゾーンの検討 防集移転元地を活用したスポーツ交流ゾーンの検討(用地整備)														用地確保						工事		
			・復興市の常設化 買い物や交流の場として、復興市を常設化するための施設整備																					設計	工事
			・防災交流拠点の整備 震災の教訓を踏まえ、広く防災を学べる場として防災交流拠点を整備																						設計
住民協働による拠点の検討・運営	市	甫嶺																					調査	→ (工程再調整)	